

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	可児市立東明小学校		
実 施 期 間	平成25年11月25日(月)～11月29日(金)		
実 施 概 要	・校内陶芸展 ・「東明小子ども支援隊」の方に感謝する会 ・授業参観		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	180人	計 211人
	地域関係者	31人	
実 施 状 況	<p>(1)校内陶芸展 11月25日(月)～11月29日(金)</p> <p>○全校児童や職員が地域講師に指導していただいて作った陶芸作品を展示した。地域の方や保護者が参観。</p> <ul style="list-style-type: none">・1年生：抹茶茶碗の絵付け・2年生：皿作り・3年生：野焼きによるシーサー作り・4年生：器作り・5年生：二色粘土による皿作り・6年生：花瓶作り・職員：夏の研修で作成したもの <p>(2)東明小支援隊の方に感謝する会 11月29日(金)</p> <p>○日頃からお世話になっている「東明小子ども支援隊」の方々に感謝の意を表すために5年児童がこの会を行った。(東明小支援隊とは、登下校の見守り、読み聞かせ、米作り、大豆作り、茶道、陶芸等で学校を支援するために、地域の方で構成されたボランティア組織)</p> <p>○5年生が田植えから脱穀までを行って収穫したお米を使って、午前中に保護者と共に五平餅を作った。午後からの感謝する会では、五平餅をふるまい、出し物(歌、ソーラン節、マッサージ、プレゼント等)をするなどして、楽しい時間を過ごした。</p> <p>(3)授業参観 11月29日(金)</p> <p>○二学期に授業で大切にしてきた「つないで話そう、深めよう」やユニバーサルデザイン、Q U検査を生かした学級経営について、保護者の方々に成果を観ていただく場とした。</p>		
成果及び課題	・5年生による「東明小支援隊」の方との交流では、児童が案内ハガキ作成から関わったこともあり、多くの方に参加していただくことができた。また、感謝の気持ちをこめてもてなすことで、参加された方に喜んでいただけた。 ・陶芸作品作りは、陶芸の素晴らしさを実感し、郷土への愛着や誇りがもてる取組となった。 ・授業参観に来校した保護者を対象にしたアンケート調査を行う。授業の評価とともに、ふるさと教育週間の取り組みについてもご意見をいただくこととし、今後、アンケート用紙の提出が完了ししだい、集計・分析を行い、12月26日発行の学校通信に掲載する。		